

令和8年3月23日
子育て支援課

令和8年度こども・若者意見聴取計画(案)について

1 目的

こども基本法に基づき、こども・若者の意見を聴いてこども施策に反映する。

2 時期

令和8年7月または11月頃

3 対象

- ① 市内4校の中学2年生 100人程度
- ② 市内1校の高校2年生 150人程度

4 方法

学校に出向き、授業時間等を使わせていただき、ワークショップを実施する。

<理由>

- ① 生徒の表情を見ながら、直接意見を聴くため。
- ② 任意参加形式では、参加者が少なくなる懸念があるため。
- ③ 学校開催とすることで、以下の効果が期待できるため。
 - ・移動や時間的負担を軽減でき、参加しやすくなる。
 - ・幅広い意見を集めることができる。
 - ・参加率の向上により、より実効性のある成果につながる。

5 テーマ

- ① こどもの権利と自分の意見を表明するために必要なこと
 - …何が幸せか、誰に意見を伝えたいか、意見を伝える方法など
- ② 自分らしく安心して生活するために必要なこと（支援など）
 - …自分らしく育つために望むことなど

6 実施後

意見聴取とりまとめ、施策への反映検討

- 子ども・子育て会議で結果を報告、ホームページで公表
- 関係課へ意見を提供、関係課検討